

## 職業講話（片浜中学校）

と き	令和2年1月23日（木）14:30～15:30
ところ	片浜中学校 音楽室
対 象	2年生（71人）
内 容	職業に就いた動機、働くことの苦勞や喜び、生きがいなどについて知り、職業や働くことについての考えを深め、職業に対する視野を広げ、自分の能力や適性・興味などについて見つめなおし、自分の進路や生き方を考える機会とし、社会の一員として働くことの意識を理解し、将来への展望の中で、中学生のこの時期にどんな生活をしたらよいか考えるため、男女共同参画推進事業所を含む（5社）で職業講話を行いました。



【株式会社大志建設の方】

建設業は遙か昔から自然と向き合い人々の暮らしの安心・安全を守り現在の技術の粋を集め、思いを未来につなげていく仕事です。

世界最古の会社も金剛組という建設会社です。片浜中では側溝の蓋をつける工事をしました。設計や測量・クレーンを使う作業もあり女性も活躍しています。



【沼津市岡宮北区委理事務所の方】

沼津市の土木職として、昔ながらの道をバスが通れる道に整備したり、公園の遊具を新しくしたり、新しく住宅地を作る仕事などに携わってきました。技術職は男性が多く女性は1割以下です。地域の方と話す時、専門用語を使わず、わかりやすい説明を心がけていて、話しやすかったと言われることも多いです。



【有限会社サンディオスの方】

ポスターやロゴなど街中にデザインはあふれています。お客様とコミュニケーションをとって仕事を進め、同時に何個も作るので、スケジュール管理がとても大切です。常に新しい情報をキャッチし、デザインを作っています。皆には、楽しいと感じたことを大事に生活して欲しいです。



【駿東伊豆消防本部の方】

4つの部隊に分かれて仕事をしています。部隊の中で一番人数が多いのは救急隊です。救急車の出動件数が一番多いからです。大切な事は、1年の1/3を一緒に過ごす仲間との協調性や、現場では何が起るかわからないので冷静な判断力、命を守りたいという気持ちだと思います。



#### 【沼津市子育て支援課の方】

男性保育士も増え、子ども達にも人気があります。成長を見ることができ、嬉しいです。責任感があって丁寧に仕事ができる人が向いていると思います。なんでも嫌がらずに協調性をもって仕事をします。皆さんは何か一つ得意なことを見つけて、部活を頑張り体力をつけて欲しいです。

### 子どもたちの感想

- 世界最古の会社が日本にあり、それが建設業だったという事に驚きを感じました。
- 建設業は男性の職業だと思っていましたが、女性も活躍していると知り、私が選択できる職業はたくさんあるのだなと実感しました。
- 地震や津波が心配なので、北の方に新しい住宅地が広がっていることが分かりました。
- 住宅地をつくるだけでなく、道や公園の建設にもかかわっているなんて驚きました。
- いつも食べているのっぽパンのデザインを作っている会社と聞いて驚きました。
- デザイナーの仕事は、デザインを描くだけだと思っていましたが、取引先の人と接する機会が多いと聞き、コミュニケーション力が大事だということが分かりました。今から、たくさんの人と関わることを通して、コミュニケーション力を身に付けたいです。
- 夏の職場体験の時に、消防士の方が実際行っている訓練をやらせていただきました。訓練はとてもきつかったです。それを毎日こなしている消防士の方はすごいと思いました。
- 消防士の仕事は体力だけではなく、一緒に救助したり、困難を乗り越えたりするので仲間との協調性が大事だということが分かりました。私も、クラスの仲間と協力してこれから生活したいです。
- 手遊びは、ただ遊んでいるだけだと思っていましたが、目や鼻、口などの位置や名前を覚えたりする意味もあると初めて知りました。妹にも実際にやってあげようと思いました。
- 僕は絵を描いたり、ピアノを弾いたりすることができるので、僕でも保育士になれるのかなと思いました。子供たちと遊ぶのは体力がいると言っていたので、部活を一生懸命やって今のうちに体力を付けようと思います。